

製品名: HDAC2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85051**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB, ICC
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 60 kDa

抗原情報

遺伝子名	HDAC2
別名	HDAC2; Histone deacetylase 2; HD2
遺伝子 ID	3066.0
SwissProt ID	Q92769
免疫原	大腸菌で発現した精製された組み換えヒト HDAC2 タンパク質断片。

背景

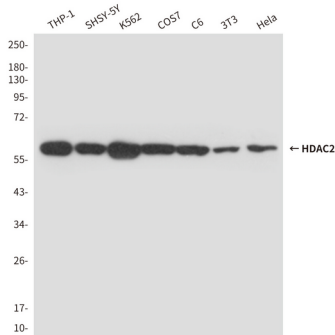
正常な細胞では、DNA はヒストンやその他の核タンパク質と密接に会合してクロマチンを形成します。クロマチンのリモデリングは

転写制御の重要な要素であると考えられており、このリモデリングの主な原因はヌクレオソームヒストンのアセチル化です。ヒストンのアミノ末端テールドメインにおけるリジン残基のアセチル化は、ヌクレオソーム構造のアロステリック変化を引き起こし、DNAの転写因子へのアクセス性を高めます。

研究分野

-

画像データ



HDAC2 抗体を使用した、THP-1、SH-SY5Y、K562、COS7、C6、3T3、および HeLa 溶解物中の HDAC2 のウエスタン ブロット分析。